

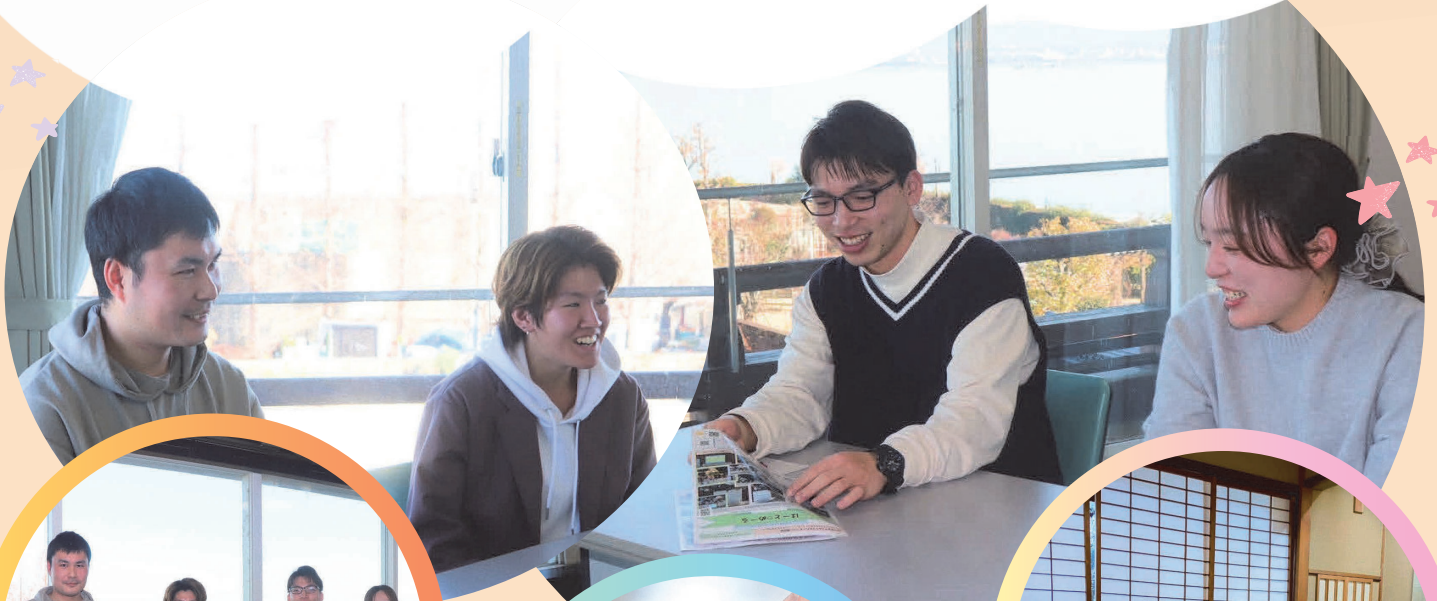
社会福祉士とみなさまの心をつなぐ機関紙

# はーと ♥ わーる

公益社団法人 滋賀県社会福祉士会

Vol.15 (2026年3月)

～社会福祉士は福祉や医療などの分野における相談支援の専門職です～



若手会員どうしの座談会  
数字で見る！滋賀県社会福祉士会  
リレー式★お仕事紹介

## もくじ

P2-3 若手会員どうしの座談会

P4-5 リレー式★お仕事紹介

P6 数字で見る！滋賀県社会福祉士会

P7 各委員会の活動紹介

P8 大会参加報告・お知らせ・編集後記

S175でも発信中！



Instagram

@scsw.shiga.kouhou



@scsw\_shiga



ぜひフォロー  
してください！



広報委員会としての初企画♪

# 「若手会員どうしの座談会」 を開催しました。 inびわ湖大津館



大津市にある「びわ湖大津館」。映画「国宝」のロケが行われた場所です。(旧琵琶湖ホテルとしても知られるびわ湖大津館の設計を手がけたのは、東京銀座の歌舞伎座を設計した岡田建築事務所。外観が歌舞伎座の雰囲気に近いこともありロケ地に採用されました。作品では、歌舞伎劇場「日乃本座」の外観として、またロビー稽古のシーンで登場します。)

取材日時：令和8年1月18日（日） 会場：びわ湖大津館

実にさまざまな職業のみなさん4名に、会への期待や仕事への思いなどお話をうかがいました。みなさん本当に初対面？っと、思うほど、始終和やかで和気あいあいとしたいい雰囲気でした。

鳥本さん（医療ソーシャルワーカー）入会4年目

●年末年始のトピックス……SnowManのライブ行ってきました♪

遠藤さん（障害者施設の生活相談員）入会3年目

●年末年始のトピックス……仕事でした（泣）

伊藤さん（特別養護老人ホームの生活相談員）入会5年目

●年末年始のトピックス……TDLで年越しイベント楽しんできました♪

甲斐さん（地域包括支援センター）入会2年目

●今年の抱負…北海道の根室に行こうと思ってます！



写真左から、甲斐さん・伊藤さん・遠藤さん・鳥本さん

## 社会福祉士会の会員になって～分野を超えたひろがり～

### みなさんの、社会福祉士会への入会のきっかけはどのようなことですか？

（鳥本さん）大学の頃のソーシャルワーク実習先の指導者の方が、会員でした。もし資格がとれたら入会したらいいよ、と勧めてくれたのがきっかけで、卒業と同時にすぐに入会しました。

（遠藤さん）ゼミの先生にすすめられて♪

（伊藤さん）職場の上司に勧められて入会しました。ちょっと半ば強引（笑）

（甲斐さん）資格をとったと同時に転職をしたので、転職先と同じ資格をもった方がどれだけおられるかわからなかったから、つながりもほしかったのもあって入会しました。

### 入会のきっかけはみなさんそれぞれ違っていました、入会してよかったと思うことはありますか？

（鳥本さん）基礎研修などに参加して、年代を問わず知り合いになれたことです。いろんな仕事をされている人と話すきっかけができてよかったです。他県の取り組みの案内や研修案内がもらえることも良かったと思います。

（遠藤さん）鳥本さんと同じで、いろんな人と知り合いになれたことで、つながりが持てるってところがよかったです。今日の座談会も、基礎研修で知り合った鳥本さんに声をかけてもらったので。

（伊藤さん）会からの案内をみて、参加する研修などで児童福祉や他の分野のことも勉強できたし、しがけあフェスタの委員をして、他の団体の方々と知り合えることができて、よかったです。

（甲斐さん）基礎研修IIのときに、同じ地域の方と出会えて、仕事のほかに仲良くなれるきっかけができたのでよかったです。

### 入会してみて、もっとこうなればいいな……ってことはありますか？

新規入会初年度入会金の助成があったのは、魅力だった。（2028年度まで、30歳未満が対象）無料って大きい！何十年入会したら安くなるとか？ 会への貢献度とかでゴールド会員とか？

参加ポイント、協力ポイントとかあっても継続しやすいかも。誘いやすいかも。（自由に意見を出し合いながら）

（鳥本さん）研修に行かないと実際につながりにくい。研修に行かなくても交流ができる機会があるとよいかも。

研修に行ってもなくても……とかだと、ブロック活動とかですか？ブロック活動にみなさん、参加されたことありますか？

（伊藤さん）ない、（遠藤さん）ない、（甲斐さん）幹事、（鳥本さん）ある

誰かがいると参加できるけど、知ってる方が会に入っているかどうかわからないですね。

（鳥本さん）「ご飯会」だけでも緊張しました。めっちゃレジェンドの方ばかりで。



### ■こういうときに、会員のひとと話せたらいいな・・・ってありますか？どんなときにそう感じますか？

(鳥本さん) 職場の悩みとか、もっと共有できたらいいな・・・同じ職種でチャットルームとかで相談できるとか。職場の中でも持っている資格が違うと言にくい。そんなときに、愚痴が言い合えたらいいな。  
職種ごとに、顔が見える集まりがあるといいかもね。転職を考えると、他の職種の人に気軽に聞く機会があるといいかも。基礎研が終わったあとも、つながるきっかけがあるといいですね。

### ■そんなとき、委員会活動のことはみなさんご存知ですか？入ってはりますか？

(遠藤さん) 興味はあるけど、何の委員会があるかわからない・・・で。  
実は色々あるんですよ・・・司法福祉、災害対策、子ども家庭福祉、共生社会推進、支援者支援などなど。  
どうしたら委員会ってやつやね(笑い)・・・  
会員交流サイトを作ろう！っていうのもあったり、ホームページやSNS、公式ラインなど充実を図っているところですよ。

### ■何を見て情報収集をしますか？

(鳥本さん) 先ずインスタでチェックしてからが多いかな。  
(遠藤さん) どちらかというと本ですかね・・・本屋へもよく行きます。  
(伊藤さん) ユーチューバーがしゃべってる内容をチェックしたりしています。  
(甲斐さん) 僕も本屋に行くことが多いです。ただ、買わなくて図書館で予約することが多いです。



### ■『はーと♡めーる』や通信は見てくれますか？何かご意見ありませんか？

(みんな・・・読みました(笑い))  
(遠藤さん) 情報が届きすぎるのでいやだと言って入会をためらう社会福祉士さんもおられるけれど。  
(甲斐さん) 情報もいっぱいあるし、自分が写っていたらちょっとうれしい。  
(伊藤さん) 紙は紙でいいのかなと思います。ネットとなるとそもそも自分から情報を取りにいかないといけないので・・・  
(鳥本さん) 『はーと♡めーる』は、8月に入会しても送られるものですか？

紙ベース以外のデータだと、広報や告知だけでなく、開催の報告や行事の様子などがみれると、いいですね。リレーインタビューも、掲載はほんのちょっとなので、全体版がまた別の形でみなさんに発信できたらいいですね。  
新規会員になったあと、何もなかった・・・という会員の声もあるので、入会後に届く、じっくり見れるパンフレットや、あなたのブロックはここですよ、とか、こんな委員会がありますよ、とか案内があるといいかもしれませんね。  
いきなり委員会に入るより、飲み会から行くほうがいいのかもかもしれませんね。

## 社会福祉士として～資格と資質～

### ■社会福祉士としてがんばっていることは？

(鳥本さん) 基礎研！！ 仕事に反映させるために基礎研でいろんなことを得て、自己研鑽できている。基礎研がなくなったら、会員になり続けるのも怪しいかもと思う。  
(遠藤さん) 普段相談の業務に携わっているので、社会福祉士としての知識、価値観が実感できる場面がありますし、頑張っているところかなと思います。  
(伊藤さん) 社会福祉士じゃなくても相談員はできるので、「社会福祉士として」と常に思いながら仕事しています。  
(甲斐さん) あつかう問題がすごく多くて、高齢福祉のことだけとは限らなくて、常に勉強しながらやっていかないといけないことがあるので、法律や世帯全体など幅広い知識を得られるように頑張っています。  
新しい会員さんがもっと増えられるように。声をかけやすいようなしくみがあるといいですね。  
青年部つくろうかあ(笑い) 若手の会員のみなさんにも、積極的に参加してもらえるように。また、若手のみなさんに主体的に関わっていただけるようになっていただけたらと思います。ブロック活動や近畿ブロック大会などの行事やイベントへの参加だけでも、一気に多くの人と知り合いになれるいい機会です♪

### ■なぜ社会福祉士になろうと思ったのですか？

(甲斐さん) 相談業務をしたかったからが理由です。包括に行きたかったというのもあったので。  
(遠藤さん) 中学校のときにお世話になったスクールカウンセラーの先生みたいになりたい。でも、臨床心理士などは大学院までいかないといけないのでハードルが高くて調べていたら、相談業務に社会福祉士の資格があることを知ったので大学へ行って取得しました。  
(伊藤さん) もともととる気はなくて・・・現場派だったので。どちらかというと介護福祉士を考えていたけれど、担任の先生に社会福祉士のほうがいいと勧められて、先ず資格をとろうと目指しました。  
(鳥本さん) もともと介護福祉士を目指していたけれど、中学校で校内オープンキャンパスへ行ったときに、「介護福祉の仕事は、身体を使うから長く働けないので、社会福祉士の資格もとったほうがいいよ」と言われて。

どの仕事にもしんどさってあるだろうし、人によって壁や困難の感じ方は違うと思いますが、きっとみなさんなら**若さ**で乗り切っていけると信じています♪これから資格を目指す方や会員の方々に、真剣で新鮮な何かが伝わればと思います。

2時間の座談会もあっという間に過ぎていきました。ご協力いただいたみなさん、ありがとうございました♡

広報委員 取材班(葛城、松清、朝倉、平山、鳥本)

# リレー式 **第3弾** お仕事紹介



社会福祉士の仕事を知る！

知っているようで知らない社会福祉士の仕事。広報委員が各分野で活躍している社会福祉士のお仕事現場を訪問し取材しました。取材にご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。

## 児童福祉



10代から社会に出て、調理師や販売業を経て、30代で福祉の世界へ。これまで障がい・高齢・地域支援など、幅広い福祉分野に従事してきました。現在は「一般社団法人うま919」を運営する傍ら、児童相談所の一時保護所にも勤務しています。

「トーキョーコーヒー（『トーキョーキョヒ』のアナグラム）」の拠点としても活動している自宅の外には、ミニチュアポニーの大和（ヤマト）と螢（ホタル）がいて、餌やりやふれあい体験、馬とともに地域へ出向く活動も行っています。

活動を通じて、不登校は子どもや親だけの問題ではなく、社会の課題だと強く感じています。大人達が笑顔でいれば子どもが元気になれる。「まずは自分が馬とのんびりすること」今後も肩の力を抜いて社会福祉士の仕事を続けていこうと思っています。

こばし りきと  
**小橋 力人さん**

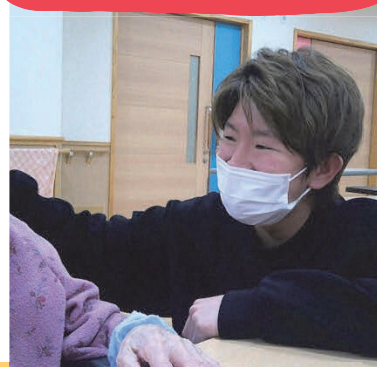
一般社団法人  
うま919



### 取材メモ

日本記念日協会認定「うま919日（うまいく日）」「9月19日には馬に逢いに行こう！馬と触れ合うときっていいことが起こる！」馬と同じ空間で過ごすことで、言葉にしなくても心が緩む時間が生まれるそうです。社会福祉士の仕事を続けるうえで、力を抜く方法を持つことの大切さを教えていただきました。（松清）

## 高齢福祉



中学生の時の介護体験を通じて「介護の仕事がしたい」と、大学での学びや資格取得を目指しました。現在は特別養護老人ホームの相談員として勤務しています。入所者からの「ありがとう」の言葉や入浴介助などの密に関わりにはやりがいと楽しさを感じます。一方で、「帰りたい」とつぶやきを聞くと、どのような支援が提供できるのかと、難しさも感じます。今後は施設が地域に貢献する取り組みや、施設内の人材育成にも力を入れていきたいです。将来的には、高齢福祉分野での経験を活かして、障害分野にも関わっていきたくと思っています。

### 取材メモ

介護の仕事が楽しくて好きという気持ちが全身から溢れ、私たちに元気と希望を与えてくれました。福祉を目指す学生の方へは「プライベートでは遊ぶことを大切にしながら、アルバイトなどを通して現場に携わることも大切」とエールを送られました。（久保田・朝倉）

いとう みく  
**伊藤 未玖さん**

特別養護老人ホーム レーベンはとがひら 社会福祉士

## 司法福祉



弁護士になる前から福祉分野に取り組みたい思いがありました。社会貢献活動に興味があります。非行などの少年事件で、社会復帰後に、当事者と手紙などで直接やりとりする中、生活が改善したり、成長がみられたりと良い方向にいった時はやりがいを感じます。社会福祉士として、生活の見通しを含めて良い方向に行くにはどうするかを意識して考えるようにしています。今後も、福祉の人たちと連携してネットワークを繋げていきたいです。

ふじた ゆうすけ

**藤田 祐介 さん**

ことう法律事務所弁護士・社会福祉士

### 取材メモ

藤田さんの熱意や誠実さが伝わってきて、相談者も安心して話せるのだと思いました。リフレッシュ方法は野球で、弁護士仲間と一緒に汗を流しているそうです。興味深いお話ばかりで、時間が許せばもっと伺いたかったです。(曾羽・大井)

大阪と長浜で20年以上、医療ソーシャルワーカーとして現場に立ちました。精神科領域や非自発的入院の人権擁護にも関わり、制度と生活のはざまで揺れる声に向き合ってきました。2025年に退職し、現在は『所属なし』のフリーランスとして成年後見や職業訓練校での相談支援、社協事業に携わっています。あわせて大学院修士課程に進み、専門職アイデンティティとウェルビーイングを研究中です。「ソーシャルワーカーがいない社会になること。」と専門職に頼りすぎない、人と人が支え合える地域を理想としながら、次なる働き方・生き方を模索しています。

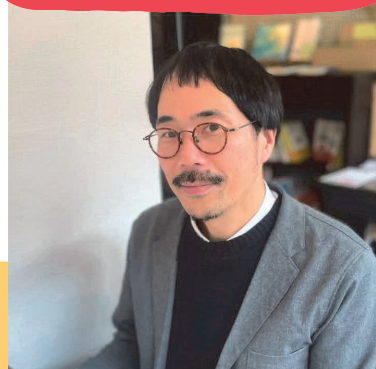
### 取材メモ

長浜の黒壁エリア近くで奥様が経営する古着屋のお隣り『宮前舎/シェアカフェ』にお招き頂き美味しいコーヒーと共に、趣味で一人旅や山登りをされ、自然の中で子どもさんとキャンプで火起こしを体験している話も聞きました。(平山)

いけだ しゅうへい

**池田 周平 さん**

社会福祉士 精神保健福祉士



## 障害福祉

## 地域福祉



市民協働課の仕事（自治会や市民活動の育成）だけでなく、重層的支援体制整備事業アドバイザーとして、課をまたぐ多機関協働事業にも関わっています。『人が好き』『地域や人を元気にしたい』という思いから、公務員としてだけでなく、地域の一員としての顔を持ち、日々のつながり・共感を大切にしています。“地域を耕す”ためには、本音で話し合える関係を増やし、点をつないで面を作る「計画的偶発性」を伴った仕掛けが必要です。面は生活であり、生活に行政区は関係ありません。こうした共生社会の実現は、社会福祉士に求められるエンパワメントと解放を促進する実践だと考えています。

いぬまる とものり

**犬丸 智則 さん**

守山市役所市民協働課

### 取材メモ

信用金庫マンから、行政マンへ転身。そして福祉の魅力に取り憑かれ、地域密着先駆者、地域耕し隊リーダー、地域共生社会請負人、いくつものキャッチフレーズがつく人です。ステキな方に出会えたこと感謝します。(西倉・朝倉・鳥本)





# 数字で見る！滋賀県社会福祉士会

## — 会の現在地と、次世代へ繋ぐ「新しい風」

私たちの会の会員数は**632名**となりました。(2025年11月末時点)

今回は、会員データから見える会の姿と、これから共に歩む仲間へのメッセージをお届けします。

### 会員数 632名

#### 男女比 (人数)

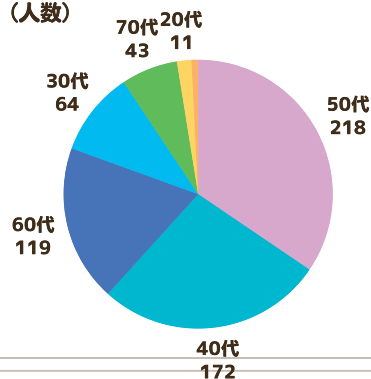
女性  
353



男性  
279

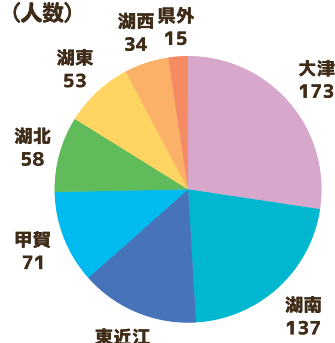
#### 世代別

(人数)

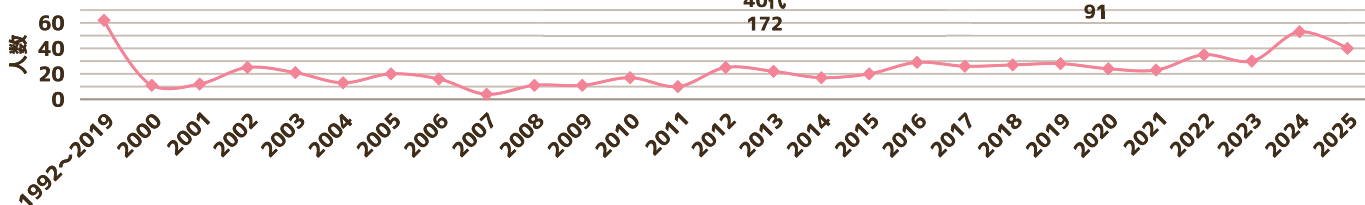


#### 地域別 (会員居住地)

(人数)



#### 入会人数推移



### データが語る「層の厚さ」と「新しい勢い」

世代別では、40代と50代が中心となり、会の活動を力強く牽引しています。ブロック別では、大津ブロックや湖南ブロックを筆頭に、各地で様々なネットワークが築かれています。

特筆すべきは、近年の「新しい風」です。2024年度には過去10年で最多となる53名が、今年度もすでに40名の方が新しく仲間に加わりました。ベテランの安心感と新入会員の活気が混ざり合い、今、私たちの会はかつてないほどの活気に満ちていると感じます。

### 29歳以下の皆様へ：あなたの「一歩」を応援します

この活気をさらに未来へ繋げるため、当会では現在、特に若手世代の募集に力を入れています。

「29歳以下の方は入会金に加え、年会費も免除」という特別なサポート制度をご用意しているのは、次世代を担う皆様に、少しでも早くこの会のつながりや活動の魅力を知っていただきたいからです。

### 入会することで得られる「3つの価値」

「入会して何が変わるの？」という声にお応えし、当会ならではのメリットをご紹介します。

1. 一生モノの「交流」：職場や地域を越え、同じ志を持つ仲間と出会えます。
2. 最新の「情報」：研修情報が毎月手元に届き、成長のチャンスを逃しません。
3. 学びを支える「割引」：イーラーニングも基礎研修内容や無料視聴できる内容があります。

「まだ経験が浅いから…」と遠慮する必要はありません。11名の20代会員をはじめ、志を同じくする仲間があなたの参加を待っています。

現在の632名の絆をさらに太く、そして新しく。周りにいらっしゃる若い世代の方々へも、ぜひこの「学びと交流の場」をご紹介します。

# 滋賀県社会福祉士会 委員会の活動紹介

## 社会福祉士養成支援委員会

委員数 14名

### 目的・役割

社会福祉士を目指す方の育成・増加を目的としています。実習指導者講習会や受験対策講座をしています。

### 今年度の主な活動・取り組み

実習指導者講習会と、受験対策講座をしています。今年度から、対策講座受講の方とLINEオープンチャットのグループで「今日の1問」などをメンバーが出し、解説をするなど、受験のその日まで伴走しています。

### 印象に残っている活動やエピソード

今年から始めたzoomによる受験対策講座。配信会場のキラリエに毎回PCを持ち込み、ライブで学びに来る方がいました。こちらも教え甲斐がありました。

### 今後力を入れていきたいこと、課題

近年はオンライン講座の増加により受講者数が減少傾向にあります。その中で「滋賀で学ぶ」ことのメリットを感じてもらえにはどうしたらいいかと工夫を重ねています。

### 委員会メンバーはどんな方が多い？

ベテランが多いです。社会福祉士の仲間を増やそうといういろいろ尽力してくれる方が多いです。

### 伝えたいメッセージ

「今日の1問を出してみたい！」という方、「せっかく勉強したのに忘れちゃう」という方、参加しませんか〜。



LINEオープンチャット「今日の1問」の様子

## 司法福祉委員会

委員数 20名

### 目的・役割

司法と連携し、罪を犯してしまった高齢者や障害のある方が再び罪を犯すことなく安心して暮らせるよう支援します。また、その支援者へのサポートも行います。そのようなソーシャルワークの基盤となることを目指しています。

### 今年度の主な活動・取り組み

今年度発足した新しい委員会です。まずは研修を重ね、力をつけていきたいと思っています。研修は委員会内にとどまらず、皆様にも呼びかけをさせていただいております。是非、ご参加ください。また、委員会発足前からの「事業所等相談アドバイス事業」を継続していきます。

### 印象に残っている活動やエピソード

まだ産声を上げたところではありますが集まる度に委員の皆さんのパワーを感じます。これからの活動にワクワクしています。

### 今後力を入れていきたいこと、課題

「事業所等相談アドバイス事業」は、滋賀県社会福祉士会が滋賀県から委託されている事業です。会員の皆様はじめ、罪を犯してしまった高齢の方や障害のある方の支援者の方々に広く知っていただき、是非利用していただきたいと思っています。また、更生支援計画書を作成できる人材を増やしていきたいと思っています。

### 委員会メンバーはどんな方が多い？

滋賀の司法福祉のパイオニアである超ベテランの方から、これからという若手の方まで幅広い年代層で、分野も様々です。熱心な方々の集まりです。

### 伝えたいメッセージ

是非、研修会等にご参加ください。また、「事業所等相談アドバイス事業」へのご相談も、お気軽にどうぞ。

## 支援者支援委員会

委員数 24名

### 目的・役割

支援者への支援および会員支援を目的に設立された委員会です。具体的には、県からの受託事業(※包括的相談支援従事者支援事業)の運営管理、スーパービジョンの取り組みに関する活動となります。※複雑で複合的な課題を持つ人の支援者への支援、再犯防止に取り組む雇用主や福祉事業所等への支援

### 今年度の主な活動・取り組み

支援者からの相談に対しての検討・助言、研修会の開催

### 印象に残っている活動やエピソード

研修会では、龍谷大学の山田容先生による講義とグループワークを実施。「アセスメントをどうする？」をテーマに活発な意見交換が行われ、多数の参加で満員となりました。ニーズの大きさを感じました。

### 今後力を入れていきたいこと、課題

支援者支援の形は多様にあると考えます。活動内容も課題やニーズに合わせて変化していくことが求められます。そのヒントは、みなさまの現場の声にあります。会長とも支援者支援の方法の多様化について相談しています。しかしながら、委員も多忙な中での活動です。持続可能な支援体制の構築を目指しています。

### 委員会メンバーはどんな方が多い？

様々な分野で活躍されている会員が集まっています。

### 伝えたいメッセージ

委員の皆さんは支援者支援の大切さを理解されている方ばかりで温かい雰囲気です。ミーティングはzoomを使用しています。毎回参加できなくても構いません。関心のある方は一度参加してみませんか。仲間を募集しています。一緒に活動しましょう。ご連絡お待ちしております！



## 第33回 近畿ブロック社会福祉士会 研究・研修京都大会 参加報告

令和8年2月14日・15日の2日間、花園大学にて標記大会が開催されました。

開会挨拶において、千葉会長は「無知学」を引用し、排除や差別は「知らない」のではなく「見ようとしてこなかった」ことに起因するのではないかと問いかけました。

シンポジウムでは多様性を尊重する社会正義とソーシャルワークを主題に、当事者性の活用や外国ルーツの方への通訳体制など、多角的な実践が共有されました。また、佐々木閑氏による記念講演では、仏教の視点から「誰もが老い、病み、死ぬ存在である」という共通性の自覚こそが多様性の根幹であると示され、福祉実践の本質を再確認しました。

今回の大会を通じ、多様性や社会正義は理念ではなく、日々の支援の中で具体化されるものだと感じました。誰かを「何者か」に変えるのではなく、そのまま生きていける社会を創ること。私たちは自覚者として、これからも現場の問いに応え続けていきたいと思えます

### 次回大会は滋賀で12年ぶりに開催します、

近畿2府4県の社会福祉士会が協力し、持ち回りで開催している近畿ブロック研究・研修大会。次回、2027年2月はいよいよ滋賀県での開催となります。

いつかこの大会で聞いた話や、出会った人のことをふと思い出して、気持ちが少し前向きに切り替わる。派手さはありませんが、「学び」「祭り」「ご当地らしさ」を織り交ぜた、手づくりの温かな大会です。

実行委員長は葛城朋子さんです。きっと参加された方々の心に残る、素敵な時間になると思えます。2027年2月、滋賀でみんなで会いましょう。



大会の様子



シンポジウムの様子



次回開催地として、滋賀県がバトンを受け取りました！

### 編集後記

現場や世代を超えたつながりが伝わって、新しい出会いや入会のきっかけになるとうれしいです。(松清) 今回もワクワク、ドキドキのスバラシイはーと♡めーるをみなさまにお届けできます。(西倉) 今年も新しい出会いがありました。そして取材や編集を通して、出会いから繋がりに変わるときがたまりません。(葛城) 取材での出会いに感謝です。多くのことを学びました。(大井) 今年も学びになる機会とご縁にたくさん出会えました。SNSの更新も頑張っていきたいです！ぜひチェックしてください！(鳥本) ご協力頂いた皆さまの熱意をしっかりと届けて、つなげていければ幸いです。(朝倉) 第33回の近畿ブロック大会で仲間と出会い、それを機に広報委員になりました。はーと♡めーるが、たくさんの仲間と出会うきっかけになれば嬉しいです。(遠藤) 社士の働き方や仲間づくりの場を知ってもらい、若い方が入会するきっかけになればいいな(平山) 一期一会！出会いに感謝です！！この出会いを大切につなげていきたいですね。(曾羽) 広報委員会では、いろんな福祉分野で活躍されている方々からお話聞かせていただく機会を得て、元気をいただきました。(久保田) インタビュー全てを伝えられないのが残念ですが、たっぷりお話聞けてよかったです。(岨中) 初心を忘れず、何ごとにも取り組む。(勇崎) 紙面ではありますが、はーと♡めーるが素敵な皆さんとの出会いとなればうれしいです。(北野)

### 新しい事務局職員のご紹介

よろしくお祈いします✽



朝尾明日香

出勤は月火金です。業務は色々あるのですが、主な担当はサービス評価事業（第三者評価・外部評価）です。



公益社団法人 滋賀県社会福祉士会

〒525-0072 草津市笠山7丁目8-138 滋賀県立長寿社会福祉センター1階  
TEL: 077-561-3811 FAX: 077-561-3835 E-mail: shiga2944@sirius.ocn.ne.jp  
広報委員会 E-mail: scsw.kouhou@gmail.com